



コースコード : NA-AOCMCDOT

税込価格 : 275,000円 (税抜価格 : 250,000円)

日数 : 2日間

トレーニング内容

本トレーニングは、2026年4月より

受講価格を改定いたします。価格改定の詳細については以下をご確認ください。

[一部トレーニング 受講価格改定のお知らせ](#)

このトレーニングでは、NetApp Active IQ Unified

Managerの導入と保守を行うための方法について学習します。

また、Active IQ Unified Managerのパフォーマンス管理機能によりNetAppストレージシステムを一元的に監視する方法や、そのアプローチの複雑さを軽減する方法についても学習します。

ここに注目!!

ワンポイントアドバイス

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- Active IQ Unified Managerを使用してNetAppストレージシステムの管理や監視を行う方

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[ONTAP Cluster Administration](#)

[ONTAP Data Protection Administration](#)

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・NetAppのデータ管理ソリューションについて説明する
- ・一般的なデータ管理に関する用語を定義する
- ・Active IQ Unified Managerの導入と保守を行う
- ・Active IQ Unified Managerを使用してストレージインフラストラクチャの健全性とパフォーマンスを監視する
 - ・ストレージオブジェクトを分類して、アノテーションとグループ機能を実装する
 - ・ストレージの問題を予測して迅速に特定できるように、しきい値、イベントのリテンション設定、およびアラートを設定する
 - ・レポートツールを使用してレポートを作成する

アウトライン

Active IQ Unified Managerのレビュー

Unified Managerのアーキテクチャ

Unified Managerの導入

Unified Managerのインストール

Unified Managerの初期設定

ユーザ管理

データソースとしてクラスタを追加するプロセス

ラボ: Unified Managerの設定

Unified ManagerのUIの調査

UIの機能と使用方法

UIのカスタマイズ

ラボ: UIの機能の調査

ストレージ環境に合わせたUnified Managerのカスタマイズ

しきい値のカスタマイズ

イベントとアラート



アノテーションとグループ

ラボ: しきい値の設定

ラボ: ユーザ、イベントおよびアラートの設定

ラボ: アノテーションとグループの設定

ストレージオブジェクトの監視

オブジェクトの健全性の監視

オブジェクトのパフォーマンスの監視

データ保護の監視

REST API

ラボ: ストレージオブジェクトの監視

Unified Managerのレポート機能

レポートの概要

レポートの作成、スケジューリング、生成

ラボ: データのエクスポートとレポートの実行

Unified Managerの保守

Unified Managerのデータベースの保護

Unified Managerのアップグレード

Unified Managerのトラブルシューティング

Active IQ

サポートバンドルの収集

ログファイル

MySQL

Active DirectoryとLDAP



ONTAPクラスタへの到達性